

平成 30 年 10 月 17 日

平成 30 年度 第 2 回 学校運営協議会

<運営協議会委員>

名 前	職 名
松 宮 新 吾	追手門学院大学教授
河原林 昌 樹	弁護士
藤 本 幸 二	門真市立第五中学校長
鈴 木 貴 雄	門真市立脇田小学校長
三 村 泰 久	門真市教育委員会
市 川 恭 子	門真なみはや高校 P T A 会長

<事務局>

宮 田 幸四郎	教頭	山 口 周	生徒指導部長
瀬 利 悦 男	事務長	松 村 尚 之	生徒会指導主任
辻 敏 彦	首席・3 学年主任	岡 田 真 美	保健部長
三 井 和 夫	首席	中 嶋 実	総務部長
山 田 浩 二	教務部長	黒 田 いつみ	2 学年主任
山 中 えみこ	進路部長	金 秀 好	1 学年主任

欠席 宮田幸四郎、山田浩二

<開催日時> 平成 30 年 10 月 17 日 14 時～17 時

<内容>

- 学校長挨拶
- 授業見学
- 議事

<審議事項>

- 1 平成 30 年度学校経営計画及び学校評価について
- 2 その他

<報告事項>

- 1 学年、分掌より報告

次回開催日の決定

<審議事項>

○学校経営計画について

進捗状況について

Q：主体的、対話的で深い学びについてはどのようにしているか？

A：現状でも一方的にはしてはいないが、今後も教師と生徒と対話しながら進めていくようにする。

Q：部活動加入率65%から70%に設定を高くしている。なぜ70%か？

A：以前から70%をめざしていた。近い目標として70%としている。

Q：メール配信システムについて

A：台風時の連絡などで使用している。（生徒55名、保護者409名登録）

Q：災害時の安否確認について。（大学では学生の安否確認が100%とれるまで7日間かかった）

A：生徒については電話、LINEで確認。

Q：（9月の台風で）前日から電車が止まることが発表されていたのに、次の日にならないと判断できないのか？

A：高校では警報に対応して休校を決めているので。今後検討します。

<授業について>

○感想

先生が工夫し、生徒に興味関心を持たせることが深まってきている。

先生の呼びかけに対し、生徒の反応が弱いと感じる場面もあった。

授業は学ぶ目的を明確にし、アプローチしていると感じた。

<報告事項>

1 学年より、学年の現状について報告

2 学年より、修学旅行についての報告

3 学年より、学年の現状、進路の概況について報告

各分掌より現状報告

次回開催予定 1月23日(水)